

## 目標達成計画

作成日: 令和 3 年 5 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	10	現在、意見等はその都度の対応となっており、あらためて意見、要望等を聞く機会は設けていない。その為、なかなか来設できない家族の意見が聞けず共有もできていない。	ご家族、地域の意見を共有し、施設運営に反映していく。GHIはご家族、地域と連携することによって成り立つことを再認識できる場を作る。	①年に2回、ご家族、地域の方を交えたイベントを企画し、それに併せ家族会を開催し、施設の状況報告と意見交換を行う。	12ヶ月
2	41	職員によって、提供する食事量の違いや栄養バランスのばらつき、献立がバランスよく作成されずに同じような内容の食事提供が続くことがある。	提供する食事量の統一と、栄養バランスを考えた献立作成、重複しない献立作成を職員間で統一する。	①利用者個々の食事摂取量を再度把握する。 ②管理栄養士に献立表を見ていただき、栄養バランスや献立バランスを指導していただく。③月1回のミーティングにて献立や食事量に関しての気づきを出し合い改善していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。